

事業番号

1

女性の希望をかなえる就業支援講座【日立市】

総事業費

824

千円

交付金額

412

千円

地域の実情と課題

本市意識調査によると、女性の就業率は35～39歳が特に低く、全国値より深いM字を描いている。一方、無職の女性の26.1%、特に50歳未満の87.0%が今後の就業を希望しており、意欲に見合った形で女性の能力を生かすためのシステム構築が必要である。

目的・目標

- 就業への資質向上、能力開発機会の充実
- 希望する職種への就業機会の拡充

【目標】

- 1 女性の就業率上昇(25歳から44歳の就業率50%)
(R7年度調査予定)
- 2 女性の就業意欲を上げる(30%) (R7年度調査予定)

事業の特徴

1 課題に対応した事業を実施

様々な働き方に対応するための女性デジタル人材を育成するため、3種類(WEB会議システム、プログラミング、パワーポイント)の講座を実施した。

2 官民連携体制の構築

- (1) 地元大学等: 講師派遣、アドバイス
- (2) 民間事業者: 講師派遣、情報提供等

連携団体

日立市男女共同参画審議会

日立商工会議所、常磐大学、茨城キリスト教大学等

日立市各種女性団体連絡会

日立市更生保護女性会、日立女性フォーラム等

その他

茨城大学、日立公共職業安定所等

事業の効果

1 デジタル技術を活用した就業に対する意欲向上

- (1) デジタル技術に対する学習意欲の向上
女性デジタル人材育成講座申込者数(延べ148名)
(出席率85.1%)
- (2) 能力・技能を更に高めようとする意欲の向上
1つめの講座を受講した参加者が、興味の幅を広げ次の講座に参加する等の確認ができた。

今後の課題

- 1 学びの先に、就業に直結するようなルートを、産学官連携でつくる。
- 2 フルタイムにこだわらず、資格と実績を生かし対外的な評価と自身の満足度を高めながら、個々のニーズに合わせ様々な形で就業する女性を増やす。
- 3 自身の優位性が見える化したり、成功体験を積むようなトレーニングを行い意欲の継続を図る。

事業の概要

女性デジタル人材育成講座（3種7講座）

新しい働き方への可能性を広げるための女性デジタル人材育成講座の開催

①女性のオンラインスキルアップ講座

概要：WEB会議システムの使い方を学び、テレワークなど柔軟な働き方が選べるきっかけとする。

実施回数：3講座 各4日開催 参加者数：延べ47人



①オンラインスキルアップ講座

②プログラミングをはじめよう

概要：プログラムの基礎知識の習得等を通じて、デジタル分野への就労に向けた学びのきっかけとする。

実施回数：2講座 各2日開催 参加者数：延べ65人



②プログラミング講座

③パワーポイントをはじめよう

概要：初心者向けに作成の流れから基礎操作を理解し、プレゼン資料が作成ができるスキルを習得する。

実施回数：2講座 各2日開催 参加者数：延べ36人



③パワーポイント講座

【連携先】

地元大学、日立公共職業安定所、雇用センター多賀、茨城県 ほか

各種事業との連携



資格を手に入れる講座

- ① ファイナンシャル・プランナー
- ② 食育インストラクター
- ③ 認知症ライフパートナー検定試験
- ④ TOEIC®L&Rテスト対策講座

女性センター指定管理者

日立市らぼーる協会との共催事業

女性人材育成講座

女性を対象とした資質向上につながる講座や研修会を開催

- ① 1day女性カレッジ
- ② ロールモデル講座

<女性の社会参画がすすむと…>

女性の就業専門資格取得補助

女性のステップアップを支援

出産・育児

一度離職すると再就職が難しい

資格取得

保育士、宅地建物取引士等就職に直結する資格取得

再就職

経済的自立

教習・受験費用の50%補助
(限度額10万円)

様々な制約を持つ女性が社会に加わることで、新たな視点や発想が加わり、多様な人材が活躍できる働き方が生まれる